

授業改善等に関する報告書（2022年後期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2022 (後期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
Business English	バリース, キンセラ	Thank you for comments and feedback. I will work on revising the course materials, teaching methods, and in-class activities to help you learn and improve your Business English skills.
Effective Speaking	バリース, キンセラ	Thank you for comments and feedback. I will work on revising the course materials, teaching methods, and in-class activities to help you learn and improve your English speaking skills.
Essential Listening	バリース, キンセラ	Thank you for comments and feedback. I will work on revising the course materials, teaching methods, and in-class activities to help you learn and improve your English listening and speaking skills
Global Studies a	中山 誠一	みなさま 貴重なご意見ありがとうございました。授業内容の説明について、今後もう少し工夫をしていきたいと思えます。ありがとうございました。
Global Studies b	シュニッケル, ジェイコブ	Students gave presentations as usual. However, this semester, their research was more involved than in previous academic years. I was impressed by this and plan to be more deliberate about helping students develop their research skills in the future.
Global Studies c	エドワーズ, マイケル・アンソニー	This course covered many of the basic historical facts of Hawaii. I would like to thank the ladies for being attentive throughout the semester and becoming more interested in this important history.
Global Studies d	山崎 壮 於保 祐子	you all did well. hope you have enjoyed this class. [於保祐子] 今年度は外部講師を招いて外国の食文化について計4回講義していただきました。和食文化と外国の食文化の違いを理解してもらえたらうれしいです。 この授業では、教員ではなく学生がしゃべること、英語で発表原稿を書いてスピーキング（プレゼンテーション）することを重視しました。皆さん意欲的に取り組んでいたことが理解できました。英語で自分の意見をまとめる能力も上達したと感じました。授業アンケート結果からもそれらが伺えました。 [山崎 壮]
Global Studies e	清田 夏代	アンケートの結果については、概ね納得している。履修者が1名という状況で、学生自身も大変よく努力したと高く評価したい。
Integrated English a	安山 秀盛	「授業の進むスピードは適切だった」「授業を通して自身の成長を実感できた」や「総合的に判断して授業に満足できた」などの項目で、肯定的な反応を得られた。一方で、「授業での自分自身への成績評価」の項目は、評価が相対的に低かった。これは、履修学生にとっては、課題にやりがいを感じつつも、難しさをも同時に感じていた可能性がある。完全オンデマンド型クラスであるゆえ、課題内容に対して履修生が疑問・質問を抱いた時に、いつでも教員に気軽に質問が出来る環境にあることを彼らがわかっていることは特に重要である。引き続きオリエンテーションはもとより、学期中に知らせ、学生の精神的負担間の軽減に努めていきたい。
Integrated English a	安山 秀盛	「双方向授業の工夫」や「配布資料のわかりやすさ」などの項目は、クラス全体では概ね肯定的な反応を得られた。一方で、「授業が進むスピード」の項目は、比較的评价が低かった。これは、一定数の学生にとっては、毎週あたりの課題の負荷が大きく感じていた可能性がある。毎授業ごとの課題量については、再度科目コーディネータとも検討を重ねていきたい。
Integrated English a	中山 誠一	みなさま 貴重なご意見ありがとうございました。今後は、もう少し説明方法を工夫することと、この授業を通じてもっと成長を実感いただけるような手立てを考えていきたいと思えます。
Integrated English b	シュニッケル, ジェイコブ	In the future, I plan to have students develop a few more conversation skills. Specifically, I'd like to have them use phrases for giving and asking for opinions, agreeing, disagreeing, and turn taking. These will be a good complement to the skills currently taught in Global Studies B.
Integrated English b	バリース, キンセラ	Thank you for comments and feedback. I will work on revising the course materials, teaching methods, and in-class activities to help you learn and improve your English speaking skills
Integrated English b	ブラック, ヨーガン	Thank you for your feedback to the survey questions. I will try to improve upon the areas reported in the survey results.

[2022 (後期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
アダプテッドスポーツ	島崎 あかね	この授業では、これまで経験したことのないスポーツ種目が多かったと思いますが、障がいの有無や体力や年齢による違いを超えて、誰もが自分のできる範囲で取り組むことができるというアダプテッドスポーツの基本を体験的に学ぶことができたと思います。授業ではラダーゲッター、シッティングバレーボール、ポッチャ、ゴールボールの4種目ですが、それぞれの種目で工夫されているルールなどを考えながら、スポーツの楽しさを実感するとともに他者と協力し合って競技を進めていくことができたのではないかと思います。これからも機会があれば他のアダプテッドスポーツも経験してください。
くらしの化学	山崎 壮 加藤木 秀章	くらしの中では、さまざまな現象が化学によって支えられています。少し意識してみると、より学修効果があがります。 [加藤木] 授業アンケートで、「総合的に判断してこの授業に満足しましたか？」の質問に対して、「とてもよくあてはまる」が26%、「どちらかというあてはまるが」61%であったことは、繊維、プラスチック、染色、食品、医薬品、化粧品など日常生活に関わる様々なトピックスを幅広く取りあげたことに好感を持ってもらえたと理解しています。担当教員としてとてもうれしいです。生活環境学科と食生活科学科の教員が分担して授業を行った成果だと考えます。 昨年度の授業アンケートでは、この科目はオンライン授業がよいと感じている履修者が多かったです。今年度はオンデマンド型で実施しましたが、山崎が担当する後半の授業の配信日が常に遅れてしまったことに申し訳なく思っています。授業録画映像の編集には収録時間の3~4倍の時間がかかることをご理解ください。 [山崎]
くらしの化学	山崎 壮 加藤木 秀章	くらしの中では、さまざまな現象が化学によって支えられています。少し意識してみると、より学修効果があがります。 [加藤木] 授業の開講時期を大幅に後ろにずらした上で、急きよ加藤木と山崎がこの科目を担当することになったのですが、「総合的に判断してこの授業に満足しましたか？」の質問に対して、「とてもよくあてはまる」が40%、「どちらかというあてはまる」が40%であったことは、繊維、プラスチック、染色、食品、医薬品、化粧品など日常生活に関わる様々なトピックスを幅広く取りあげたことに好感を持ってもらえたと理解しています。担当教員としてとてもうれしいです。 [山崎]
くらしの人間工学	佐藤 健	昨年度は、対面で実施した授業が今年度は、オンデマンドになっていました。対面授業の持ち込みPCでコンテンツを収録・配信したので、画面と音声はずれていた回がありました。あたらしい、DXに対応するため取り組みます。
グローバル・キャリアデザイン	高橋 裕樹	後期お疲れさまでした。 アンケートに記入いただきありがとうございました。 JAL様 塩崎先生のおかげで満足度の高い授業となりました。皆さんともコミュニケーションも深くできました。今後は授業での質問にし易い環境づくりや、わかりやすい資料作成などより一層の工夫と改善を実践していきます。就活も頑張ってください！ ありがとうございました。 高橋裕樹
グローバル・キャリアデザイン	深澤 晶久	後期の授業を本当に真摯な姿勢で取り組んで下さったことに改めて感謝申し上げます。 皆さんのレポートを拝見して、お一人おひとりが、印象に残り、気づきを大きく得られたゲストの方が、それぞれに違ったことが印象的でした。まさにダイバーシティ&インクルージョン、皆さんの価値観も実に多様であるということです。 いよいよ就職活動も本格化することと思います。どうか自信を持って自分らしく威風堂々と進んで行ってください。何か困ったこと、悩むことがあればいつでもご連絡下さい。実りある一年であることを心から期待しています。ありがとうございました。
スポーツ応用科学実習	佐藤 健	授業後半は気温5°Cで、とても汗をかいてもいい環境ではなかったです。平成の頃に建てられた体育館は、ダンスや剣道場では、床暖房もあり、昭和のころの体育館は冬対策が必要です。
ドイツ語1 b	ブラック, ヨーガン	Vielen Dank für Eure Feedback zu den Fragen der Umfrage. Ich werde versuchen, die in den Umfrageergebnissen angegebenen Bereiche zu verbessern.
ドイツ語2 b	ブラック, ヨーガン	Vielen Dank für Eure Feedback zu den Fragen der Umfrage. Ich werde versuchen, die in den Umfrageergebnissen angegebenen Bereiche zu verbessern.
ドイツ語で学ぶドイツ語 b	ブラック, ヨーガン	Vielen Dank für Eure Feedback zu den Fragen der Umfrage. Ich werde versuchen, die in den Umfrageergebnissen angegebenen Bereiche zu verbessern.

[2022 (後期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
フランス語 2 b	藤井 陽子	この授業の目的は、これまで学んだ知識を元に、さらなるフランス語力を身につけることでした。知識が深まるにつれてフランス語の理解も進み、より興味を持てるようになった学生が多かったようです。後期から担当教員が変わり、戸惑いもあったかもしれませんが、全員が良く授業に参加していたと思います。毎回の小テストの内容については、今後さらに改善するよう努めます。
フランス語 2 b	藤井 陽子	この授業の目的は、これまで学んだ知識を元に、さらなるフランス語力を身につけることでした。知識が深まるにつれてフランス語の理解も進み、より興味を持てるようになった学生が多かったようです。後期から担当教員が変わり、戸惑いもあったかもしれませんが、全員が良く授業に参加していたと思います。視野が広がったり、問題を自分で解決しようとする姿勢が身についたこともよかったです。毎回の課題(宿題)については、今後さらにわかりやすくなるようにポイントを整理したいと思います。
フランス語 2 b	藤井 陽子	この授業の目的は、初級で学んだ知識を元にさらなるフランス語力を身につけることでした。履修者が1名のため、他の学生とともに学ぶことができませんでしたが、毎回よく準備をして授業に臨んでいたと思います。フランス文化についての理解も深まり、英語圏とは異なる文化への関心を持つようになったと考えています。
フランス語で学ぶフランス語 b	藤井 陽子	この授業の目的は、前期に学んだ知識を元に、フランス語の基礎的な表現と文法を学ぶことでした。他の学生との会話練習などを通して、旅行などでも使える基本的な会話力が身についたと思います。また、フランス語だけでなく、料理や芸術などの文化についての関心が高まったことや、問題を自分で解決しようとする姿勢が身についたことも非常に良かったです。文法的に難解な事項については、より分かりやすく説明するよう心がけたいと思います。
フランス語で学ぶフランス語 b	藤井 陽子	この授業の目的は、前期に学んだ知識を元に、フランス語の基礎的な表現と文法を学ぶことでした。他の学生との会話練習などを通して、旅行などでも使える基本的な会話力が身についたと思います。また、フランス文化についての関心が高まったことも良かったです。多少文法的に難解な事項もあったので、より分かりやすく説明するよう心がけたいと思います。
メディア論	河井 延晃	<p>メディア論は共通教育として、1年次から配当される科目になります。まず、学生の評価に入る前に、中間レポートと期末レポート、皆さんの成績評価について、全体的な今年の傾向や所感からお伝えします。今年はまだ学科、学部ごとの成績の偏りは無かったように思います。一方で、1年生のレポートが比較的良く、2年生以上の先輩のレポートは平均的でした。</p> <p>次に皆様のアンケートですが、平均すると4.0を超えるため評価としてはそれほど悪いものではないと考えます。しかし、あえてこの中で最低ポイントの3.9となっている以下の項目に留意します。 「9. 板書やパワーポイント、配布資料はわかりやすかったですか?」</p> <p>これも極端に低いものには無いのですが、オンデマンド授業として毎年試行錯誤している部分です。評価がこの項目について4を超えなかったのは、そうした点も反映されているのではないかと思います。</p> <p>具体的には、この授業では、テキストをベースに、さらに発展的な内容や時事問題などの資料も参照します。またそれを音声講義で私が解説してアップしたのも聞くことになっています。これらの資料を総合的に処理する能力が求められているわけです。</p> <p>初年次教育ということ言うことを考えれば、テキスト読解を中心にして、あまり応用的なものに触れないと言う考え方もあると考えています。一番怖いのは消化不良になってしまうことです。今年に関してはやる気のある学生が多く、評価もそれに支えられた内容になっていたようですが、ややボリュームダウンを次年度は考えています。</p> <p>いずれにせよ、課題は大変なところもあったかと思いますが、お疲れ様でした。</p>
基礎スポーツ実習 a	島崎 あかね	<p>渋谷キャンパスで開講されている健康スポーツ科目(実技)が少ないため毎年抽選科目となっていますが、履修者の皆さんが積極的に授業に取り組んでくれたことに感謝しています。第2週目に体力測定も実施しましたが、久しぶりの運動の人も多く自分の体力の現状(運動不足?)を実感したと思いますが、その結果を踏まえて毎週の授業や日常生活で身体を動かすきっかけにもなったと思います。また、中高体育館への移動(特に帰りの階段)も適度な準備・整理運動となったと思いますので、これからも渋谷キャンパスの階段を積極的に利用するなど、日常生活の中に適度な運動習慣を取り入れて健康的な毎日を過ごすことを心がけるとともに、運動後の爽快感や仲間と運動することの楽しさなどを感じながら体力を維持していきましょう。コロナ禍での実技授業ということもあり、使用用具の消毒・運搬などにも協力してもらいありがとうございました。</p>

[2022 (後期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
基礎スポーツ実習b	島崎 あかね	<p>屋外種目でしたが、天候にもあまり左右されることなくテニス、ソフトボール、ゴルフの3種目を実施することができました。テニスコートもグラウンドも水分補給のための不十分だったかもしれませんので、授業内容に応じた休憩を入れられるように工夫したいと思います。</p> <p>履修人数がそれほど多くなかったため、チーム分けをしてもいつも同じメンバーになってしまうこともあったので、チーム分けについても工夫して学年や学科を超えた交流を深められるようにしたいと思います。授業への取り組みとともに、使用用具の消毒等にも協力していただきありがとうございます。</p> <p>スポーツを通じて自分自身の健康維持や他者と協力し合うことや楽しさを共有することの重要性を感じてもらえたと思いますので、ぜひ日常生活に運動する習慣を取り入れてほしいと思います。</p>
実践キャリアプランニング	高橋 裕樹	<p>後期お疲れさまでした。 アンケートに記入いただきありがとうございました。 みなさんからのアンケートでは特に理解度、双方向、配布資料において改善の余地があり、結果として成長度、満足度においても受講いただいた皆さんの期待にお応えできなかった内容であると受け止めています。今後は授業での質問にし易い環境づくりや、わかりやすい資料作成などより一層の工夫と改善を実践していきます。 ありがとうございました。 高橋裕樹</p>
実践キャリアプランニング	深澤 晶久	<p>後期の授業を本当に真摯な姿勢で取り組んで下さったことに改めて感謝申し上げます。授業内容につきましては、皆さんからも色々なご意見を頂戴いたしました。</p> <p>とりわけロレアル・パリ様とのコラボ講座に関して多くの感想をいただきました。これから皆さんが学びを深められる“食”に関わるフィールドにおいても、様々な形での繋がりを感じられる場面が訪れることと思います。沢山のご意見と感想に感謝申し上げます。来年度受講される皆さんの後輩の授業に活かしていきたいと思います。</p> <p>社会環境が激変している中であって、今後一人一人が、ご自身のキャリアを考えることの重要性が増すことは間違いありません。残り2年の大学生活を勉強に、課外活動に、そしてアルバイトなどに全力で取り組んでいただき、極めて貴重なこの時期に、それぞれのしっかりとした“轍”を残していただきたいと思います。また、授業などでお目にかかれることを楽しみにしております。</p>
実践キャリアプランニング	深澤 晶久	<p>後期の授業を本当に真摯な姿勢で取り組んで下さったことに改めて感謝申し上げます。授業内容につきましては、皆さんからも色々なご意見を頂戴いたしました。</p> <p>とりわけJAL様とのコラボ講座に関して多くの感想をいただきました。これから皆さんが学びを深められる“環境”や“メディア”にそして“自立”に関わるフィールドにおいても、様々な形での繋がりを感じられる場面が訪れることと思います。まさに皆さんの学びは「ダイバーシティ&インクルージョン」の世界ですね。</p> <p>そして、皆さんからいただいた沢山のご意見と感想に感謝申し上げます。来年度受講される皆さんの後輩の授業に活かしていきたいと思います。</p> <p>社会環境が激変している中であって、今後一人一人が、ご自身のキャリアを考えることの重要性が増すことは間違いありません。残り2年の大学生活を勉強に、課外活動に、そしてアルバイトなどに全力で取り組んでいただき、極めて貴重なこの時期に、それぞれのしっかりとした“轍”を残していただきたいと思います。また、授業などでお目にかかれることを楽しみにしております。</p>
実践キャリアプランニング	深澤 晶久	<p>後期の授業を本当に真摯な姿勢で取り組んで下さったことに改めて感謝申し上げます。授業内容につきましては、皆さんからも色々なご意見を頂戴いたしました。感謝申し上げます。来年度受講される皆さんの後輩の授業に活かしていきたいと思います。</p> <p>社会環境が激変している中であって、今後一人一人が、ご自身のキャリアを考えることの重要性が増すことは間違いありません。残り2年の大学生活を勉強に、課外活動に、そしてアルバイトなどに全力で取り組んでいただき、極めて貴重なこの時期に、それぞれのしっかりとした“轍”を残していただきたいと思います。また、授業などでお目にかかれることを楽しみにしております。</p>
実践プロジェクトb	塚崎 舞	<p>4名という大変VIPな待遇での授業進行、学生同士の学び合いが少なくなってしまうのではないかと心配になることもたくさんありましたが、一人一人が意識し、お互いの良いところ・悪いところを認め合いながら成長していった姿は本当に素晴らしいものでした。皆さんとお別れするのが本当にさみしいです。今後の一人ひとり、そして皆さんがつくっていくチームのご活躍を心より楽しみにしています！またね！</p>

[2022 (後期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践教養講座 e	佐藤 幸子 松島 照彦 山崎 壮 白尾 美佳 奈良 一寛 於保 祐子 中村 彰男 佐々木 溪円 杉山 靖正 奈良 典子	<p>本講座で、少しでも食べることを、調理すること、健康で過ごすことに、前向きに日々の生活を過ごしていただけることを願っています。物事に興味をもって前進していきましょう！ 〔佐藤幸子〕</p> <p>食生活科学科の複数教員が食に関する様々なテーマを取り上げてオンデマンド形式で授業を実施しましたが、授業アンケートで、「この科目（系・分野）をさらに学びたいと思いましたか？」の質問に対して、「とてもよくあてはまる」が63%、「どちらかというあてはまる」が33%で、し、「総合的に判断してこの授業に満足しましたか？」の質問に対して、「とてもよくあてはまる」が57%、「どちらかというあてはまる」が38%でした。このことから、履修者に興味を感じてもらえ、ほぼ満足してもらえるレベルの授業であったようです。各学科が得意とする分野についてオンデマンド形式で共通教育科目を実施するモデルの一つになったと思います。 〔山崎 壮〕</p>
実践教養講座 e	椎原 伸博 稲垣 伸一 広井 多鶴子 佐々木 真理 下山 肇	<p>教員によって遣り方や内容、視点が違い、「色々振り回された授業ではあったが、一番楽しかったように感じる」という感想があり、嬉しく思いました。やり方はもう少し統一したいと思います。</p>
女性と教育	広井 多鶴子 久保 貞子	<p>授業の感想として、「女性教育への理解が深まった」「女性の教育について、世界や日本の現状を、客観的に俯瞰して考える力が身についた」「女性の在り方について学ぶことで、自分自身の将来をしっかりと考える力が身についた」「レジュメと動画を見て考える小テストがあり、分かりやすかった」といった意見が多く寄せられました。とても嬉しく思います。</p> <p>なお、数人から課題提出の期限が早いという意見がありましたので、次回はもう少し長目に設定したいと思います。</p>
情報リテラシー応用 b	河野 康成	<p>最も評価が低い授業スピードについて、毎回、早い・遅いの両者の意見が出ています。少し早いと感じるくらいが良いと思っています。前回の反省点を基に、授業内でヒントページが見れるようにしましたが、いくらか効果はあったもののさらなる工夫が必要と感じました。授業スピードに関連する内容として、予習時間が平均よりも低いことが挙げられます。気軽に予習できるようにしたいと思います。</p> <p>説明については、自身で学ばせるスタイルを取っているため、足りないという意見があるのは想定範囲内であるものの、何かが欠けていると感じています。ヒントを与えつつ自身で乗り越えるような方法を考案してみます。</p> <p>その他については、Excelなどについて苦手意識を持つ学生さんにも楽しみながら進められるような方法を取り入れてみます。</p>
情報リテラシー応用 b	笠原 邦子	<p>情報リテラシー基礎に比べ、多くの機能を使ったので難しいと感じた学生もいたようですが、みなさんが意欲的に取り組んでいるのが伝わり、うれしく思いました。</p> <p>在学中はもちろん、社会に出てワード、エクセルやパワーポイントを使う機会は多いので、この授業で習得した技術を活かし、活躍することを祈っています。</p>
情報リテラシー活用	粟津 俊二 竹内 光悦	<p>回答者が少ないのが残念ですが、おおむね高評価と思います。これからもいろいろと社会に向けて情報活用力を上げていきましょう。（竹内）</p>

[2022 (後期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
情報リテラシー基礎2	柳田 京子	<p>授業アンケートの【大問Ⅱ 授業内容と方法】【大問Ⅲ全体について】の集計結果、および【具体的に成長を実感したこと】【自由記述】などから判断して、『情報リテラシー基礎1で学んだ内容をより深く、高度に行えるように実践的な課題をこなすことでその理解とスキルアップをすることを目標とする』という、この授業の到達目標は概ね達成できたと思われまます。</p> <p>授業の実施方法とフィードバックについて 第1回から11回授業までは、テキストや配布資料を基に解説・実習し、その後課題に取り組み提出、第12回授業から14回授業は、グループワークでのプレゼンテーション実施とレポート提出という流れで実施しました。課題についてのフィードバックは、評価表を送信・試験扱いの課題については得点表を送信しました。</p> <p>授業内容についての要望や質問方法について 授業内で口頭による質問、または、manabaアンケートやmanaba個人指導コレクションからの質問について適宜回答しました。</p> <p>当該アンケートに記述された感想・要望は以下のとおりです。 (※同様の内容は省略してあります。原文のままではなく要点をまとめてあります) ・パソコンを使う上での基本的な技術が身についた ・これから社会に出てからも使う技術についての先取りができた ・タイピングが圧倒的に早くなっていた ・Excelの機能に苦手意識があったが授業を受けていく中で楽しいと思える時もあった。他の授業で活かしたことも嬉しかった ・ほとんど使ったことのないExcelの機能を知り、活用する力が身についた ・Word, Excel, Powerpointの使い方を理解し、実践することができるようになった ・分かりやすい説明だったので最後までやりきることができた ・質問しやすかったので、分からないこともすぐに解決することができたなど ※感想や要望は、要点をまとめてあります。</p> <p>アンケート結果や自由記述を踏まえての改善点 分かりやすい教材や資料を提供し授業内容のより一層の理解を促すとともに、質問の対応や課題に対するフィードバックを迅速にすることを第一に考えて授業を展開していきます。</p>
情報リテラシー基礎2	柳田 京子	<p>授業アンケートの【大問Ⅱ 授業内容と方法】【大問Ⅲ全体について】の集計結果、および【具体的に成長を実感したこと】【自由記述】などから判断して、『情報リテラシー基礎1で学んだ内容をより深く、高度に行えるように実践的な課題をこなすことでその理解とスキルアップをすることを目標とする』という、この授業の到達目標は概ね達成できたと思われまます。</p> <p>授業の実施方法とフィードバックについて 第1回から11回授業までは、テキストや配布資料を基に解説・実習し、その後課題に取り組み提出、第12回授業から14回授業は、グループワークでのプレゼンテーション実施とレポート提出という流れで実施しました。課題についてのフィードバックは、評価表を送信・試験扱いの課題については得点表を送信しました。</p> <p>授業内容についての要望や質問方法について 授業内で口頭による質問、または、manabaアンケートやmanaba個人指導コレクションからの質問について適宜回答しました。</p> <p>当該アンケートに記述された感想・要望は以下のとおりです。 (※同様の内容は省略してあります。原文のままではなく要点をまとめてあります) ・Word, Excel, PowerPointの少し応用のスキルを学ぶことができた ・パソコンの知識が身につく、スライドの作成や文書の作成が以前よりスムーズになった ・Word, Excel, PowerPointの力が付いた ・質問しやすく、授業が楽しかった ・分からないところがあっても配信された資料に詳しく書かれており、役に立ったなど アンケート結果や自由記述を踏まえての改善点 分かりやすい教材や資料を提供し授業内容のより一層の理解を促すとともに、質問の対応や課題に対するフィードバックを迅速にすることを第一に考えて授業を展開していきます。</p>

[2022 (後期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
情報リテラシー基礎 2	柳田 京子	<p>授業アンケートの【大問Ⅱ 授業内容与方法】【大問Ⅲ全体について】の集計結果、および【具体的に成長を実感したこと】【自由記述】などから判断して、『情報リテラシー基礎 1 で学んだ内容をより深く、高度に行えるように実践的な課題をこなすことでその理解とスキルアップをすることを目標とする』という、この授業の到達目標は概ね達成できたと思われまます。</p> <p>授業の実施方法とフィードバックについて 第 1 回から 1 1 回授業までは、テキストや配布資料を基に解説・実習し、その後課題に取り組み提出、第 1 2 回授業から 1 4 回授業は、グループワークでのプレゼンテーション実施とレポート提出という流れで実施しました。課題についてのフィードバックは、評価表を送信・試験扱いの課題については得点表を送信しました。</p> <p>授業内容についての要望や質問方法について 授業内で口頭による質問、または、manaba アンケートや manaba 個人指導コレクションからの質問について適宜回答しました。</p> <p>当該アンケートに記述された感想・要望は以下のとおりです。 (※同様の内容は省略してあります。原文のままではなく要点をまとめてあります) ・ Excel、Word、PowerPoint の知らなかった知識を身につけることができた ・ パソコンの使い方が身についた ・ パソコン操作について知っているのと役立つことをたくさん学ぶことができた ・ パソコンの機能についてより多くの知識をえることができた ・ 以前より Word や Excel を使う速さや正確さが増した ・ 初めて使う機能が多かったが少しずつできるようになった ・ タッチタイピングの練習方法を紹介してもらったので、上達した ・ 先生の画面を送信してもらったことで理解しやすかった ・ 説明が分かりやすく分からなかったことをたくさん学べた など ※感想や要望は、要点をまとめてあります。</p> <p>アンケート結果や自由記述を踏まえての改善点 分かりやすい教材や資料を提供し授業内容のより一層の理解を促すとともに、質問の対応や課題に対するフィードバックを迅速にすることを第一に考えて授業を展開していきます。</p>
情報リテラシー基礎 2	柳田 京子	<p>授業アンケートの【大問Ⅱ 授業内容与方法】【大問Ⅲ全体について】の集計結果、および【具体的に成長を実感したこと】【自由記述】などから判断して、『情報リテラシー基礎 1 で学んだ内容をより深く、高度に行えるように実践的な課題をこなすことでその理解とスキルアップをすることを目標とする』という、この授業の到達目標は概ね達成できたと思われまます。</p> <p>授業の実施方法とフィードバックについて 第 1 回から 1 1 回授業までは、テキストや配布資料を基に解説・実習し、その後課題に取り組み提出、第 1 2 回授業から 1 4 回授業は、グループワークでのプレゼンテーション実施とレポート提出という流れで実施しました。課題についてのフィードバックは、評価表を送信・試験扱いの課題については得点表を送信しました。</p> <p>授業内容についての要望や質問方法について 授業内で口頭による質問、または、manaba アンケートや manaba 個人指導コレクションからの質問について適宜回答しました。</p> <p>当該アンケートに記述された感想・要望は以下のとおりです。 (※同様の内容は省略してあります。原文のままではなく要点をまとめてあります) ・ Excel、Word、PowerPoint の基本的な使用方法についてより学びが深まった ・ パソコンでの作業スピードがあがった ・ 大学の課題以外にも活かせる場が多く、スキルが身についていると感じられた ・ グループワークを通して分担制や分かりやすくまとめる力が身についた ・ 質問に対し毎回丁寧に対応してもらえて、授業での不明点が解決できてよかった ・ 分かりやすい説明のおかげで確実にパソコン操作ができるようになった ・ 授業の最初の連絡事項や前回授業の説明をするときの PowerPoint の背景が緑色だったので、後ろの席からだとしみじみ感じた など ※感想や要望は、要点をまとめてあります。</p> <p>アンケート結果や自由記述を踏まえての改善点 より分かりやすい教材や資料を提供すること、毎回の質問や課題に対するフィードバックを迅速にすることを第一に考えて授業を展開していきます。</p>

【2022（後期）大学共通科目】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
心の健康	佐藤 恵美	この授業を受けてくださり、ありがとうございます。しかし、オンデマンドということで皆さんにお会いできなかったのが残念です。今後とも資料作成等、気を付けていきたいと思っております。ありがとうございました。
身体運動の科学b	佐藤 健	この授業は、2020年にオンデマンドになることを想定して、最初からオンデマンドの教材を作りました。教室だと、画面を見せながら、手を動かして、メモを取る為、動画は短めですが、情報は教室と同程度です。様々な、情報収集や学び方があるので、それぞれに合わせてメモの取り方や臨む姿勢（姿勢）を理解しましょう。
身体運動の科学b	島崎 あかね	オンデマンド形式の授業でしたが、配信した授業資料を通じて皆さんが身体に関する知識と日常生活に実践できるような実践力が習得できていれば、と思っています。健康状態を含め、自分の身体の状態は自分自身が一番理解できるので、それをどのように維持・管理していくかは自分の生活習慣や運動習慣が大きく影響します。日常生活で実施しやすい簡単な筋トレやストレッチの資料も配信しましたので、今後も自分の生活の中に運動や身体活動を取り入れるきっかけになってもらえれば嬉しいです。エネルギー代謝の計算方法など、文字だけでは説明が難しい内容については、動画を作成するなどの工夫をしていきたいと思っております。
人間関係の心理学	菅沼 崇	主要な質問項目への肯定的反応（5もしくは4）の比率は、「シラバスとの一致度（100%）」、「授業のスピード（100%）」、「説明の分かりやすさ（100%）」、「双方向性の工夫（92.6%）」、「授業資料の分かりやすさ（100%）」、「声の聞き取りやすさ（100%）」、「自己成長の実感（88.8%）」、「授業の総合的満足度（100%）」であり、概ね良好であったといえるのかもしれない。加えて、受講生たちが寄せてくれた自由記述のコメントは大変参考になるものばかりだったので、今後の授業に活かして行きたい。
人間関係の心理学	菅沼 崇	主要な質問項目への肯定的反応（5もしくは4）の比率は、「シラバスとの一致度（100%）」、「授業のスピード（97.3%）」、「説明の分かりやすさ（100%）」、「双方向性の工夫（97.3%）」、「授業資料の分かりやすさ（91.9%）」、「声の聞き取りやすさ（100%）」、「自己成長の実感（94.6%）」、「授業の総合的満足度（100%）」であり、概ね良好であったといえるのかもしれない。加えて、受講生たちが寄せてくれた自由記述のコメントは大変参考になるものばかりだったので、今後の授業に活かして行きたい。
人間関係の心理学	余村 朋樹	回答・コメント、有難うございます。 毎回の授業後のアンケートへの回答を増やすことで、理解の更なる促進を図りたいと思います。 また、回答率が3割を切っているので、次回は授業評価アンケートに際して声掛けを行い、多くの方に回答してもらえるようにします。
数学的思考	高橋 柱子 角本 伸晃 畑農 鋭矢	皆さんかの辛口コメントをまとめると ●課題が多かった ●優しい課題、難しい課題の差が大きかった になります。課題は少し減らす方向で2023年度は取り組みましょう。 また、「友達の作品として紹介するのに学生に確認は不要」というコメントもありました。氏名所属はプラインドにして紹介していますが、紹介されるのが嫌な大学生もいらっしゃるようですので確認させていただいています。この講義はオンデマンドのため、お返事が収録の後だった場合は、紹介することができないこともあります。ご理解ください。
数学的思考	渡辺 敏	身の回りにある事象を数学を用いて考えてください。

[2022 (後期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
生命と環境の倫理	岡部 英男	<p>○新型コロナウイルスは、下火になりつつあるとはいえ未だ完全に終息したともいえないため、昨年同様今学期も通常の対面式授業ができずに遠隔授業になった。やり方としては、Zoomを使った同時双方向型ではなく、オンデマンド方式（資料配信型）を採用した。同時双方向型にしなかったのは、演習のような討論をとまなう授業ならば同時双方向型が望ましいであろうが、Zoomでは十分な情報量を提供するのが難しいと思われたからである。この授業は講義でありある程度の情報量を教授する必要があるため、動画ではなく資料配信型にした。例年と同程度の内容は教授できたと思われる。一番シンプルな方式を採用したこともあって大きなトラブルもなかった。</p> <p>○対面式の定期試験が実施できなかったため、それに代わって7回の小テストと出席（授業資料の閲覧履歴）で採点した。かなり詳しい授業資料を配信したので、小テストに回答するには、資料を読めば大きな困難はなかったと思われる。授業資料を十分活用していない学生もあまりいなかった。</p> <p>○小テストのフィードバックが遅くなってしまった点については、反省しなければならぬだろう。小テストのフィードバックについては、例年対面式の授業では小テストの解説を次回の授業の始めに前回の授業の復習をかねて行っていたが、遠隔授業となってからはそれができなかった。メールなどで個別の質問に答えることはできたし、manabaの小テストのフィードバック欄には提出者全員にコメントを書いたが、小テスト実施後すぐにフィードバックを行うことはできなかった。その代わりに、学期のはじめに提出する課題の条件（検索結果をコピペしたようなものは不適、少なくとも1000字（最低でも500字）は書くこと）を示しておいたので、的外れの回答はほとんどなかった。</p> <p>○学生アンケートでは、授業の難易度については、「十分に理解できた」が12%、「ほぼ理解できた」が53%、「まあまあ理解できた」が35%であった。授業のスピードについては、「適切」が76%、「どちらかといえばあてはまる」が24%であった。授業のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が59%、「どちらかといえばあてはまる」が35%であった。資料のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が71%、「どちらかといえばあてはまる」が29%であった。質問のしやすさについては、「とてもよくあてはまる」が24%、「どちらかといえばあてはまる」が47%であった。授業の満足度については、「とてもよくあてはまる」が65%、「どちらかといえばあてはまる」が29%であった。どの項目についてもほぼ肯定的な回答が得られていると思われるが、いっそうわかりやすい授業を心がけたい。</p> <p>○学生による自由記述の回答がなかったのは残念だが、授業を通じて自分の成長を実感できたかについて、「とてもよくあてはまる」が29%、「どちらかといえばあてはまる」が59%であったので、ほぼ学生の希望に沿えていると思われる。</p>
生命と環境の倫理	岡部 英男	<p>○新型コロナウイルスは、下火になりつつあるとはいえ未だ完全に終息したともいえないため、昨年同様今学期も通常の対面式授業ができずに遠隔授業になった。やり方としては、Zoomを使った同時双方向型ではなく、オンデマンド方式（資料配信型）を採用した。同時双方向型にしなかったのは、演習のような討論をとまなう授業ならば同時双方向型が望ましいであろうが、Zoomでは十分な情報量を提供するのが難しいと思われたからである。この授業は講義でありある程度の情報量を教授する必要があるため、動画ではなく資料配信型にした。例年と同程度の内容は教授できたと思われる。一番シンプルな方式を採用したこともあって大きなトラブルもなかった。</p> <p>○対面式の定期試験が実施できなかったため、それに代わって7回の小テストと出席（授業資料の閲覧履歴）で採点した。かなり詳しい授業資料を配信したので、小テストに回答するには、資料を読めば大きな困難はなかったと思われる。授業資料を十分活用していない学生もあまりいなかった。</p> <p>○小テストのフィードバックが遅くなってしまった点については、反省しなければならぬだろう。小テストのフィードバックについては、例年対面式の授業では小テストの解説を次回の授業の始めに前回の授業の復習をかねて行っていたが、遠隔授業となってからはそれができなかった。メールなどで個別の質問に答えることはできたし、manabaの小テストのフィードバック欄には提出者全員にコメントを書いたが、履修者が多数であったため小テスト実施後すぐにフィードバックを行うことはできなかった。その代わりに、学期のはじめに提出する課題の条件（検索結果をコピペしたようなものは不適、少なくとも1000字（最低でも500字）は書くこと）を示しておいたので、的外れの回答はほとんどなかった。</p> <p>○学生アンケートでは、授業の難易度については、「十分に理解できた」が19%、「ほぼ理解できた」が47%、「まあまあ理解できた」が34%であった。授業のスピードについては、「適切」が66%、「どちらかといえばあてはまる」が30%であった。授業のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が55%、「どちらかといえばあてはまる」が28%であった。資料のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が49%、「どちらかといえばあてはまる」が30%であった。質問のしやすさについては、「とてもよくあてはまる」が42%、「どちらかといえばあてはまる」が30%であった。授業の満足度については、「とてもよくあてはまる」が47%、「どちらかといえばあてはまる」が34%であった。どの項目についてもほぼ肯定的な回答が得られていると思われるが、いっそうわかりやすい授業を心がけたい。</p> <p>○学生による自由記述の回答がなかったのは残念だが、授業を通じて自分の成長を実感できたかについて、「とてもよくあてはまる」が36%、「どちらかといえばあてはまる」が43%であったので、ほぼ学生の希望に沿えていると思われる。</p>

[2022（後期）大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
生命の科学	平塚 理恵	半年間ありがとうございました。manabaの操作などでいろいろお世話になりました。今後も生命科学に興味を持って、学びを進めてください。
東洋思想入門	張 名揚	授業アンケートの回答、ありがとうございます。 東洋思想についての理解が深まったなどのコメントをいただき、たいへん嬉しかったです。 皆様のご意見を踏まえ、より良い授業ができるように努めていきたいと思えます。
統計的思考	河野 康成	統計学、数学、Excelなどは、文系の学生さんの苦手意識を取り除くことが難しいと感じています。今回の結果を見ると、予習・復習に時間をかけたものの、説明が分かりにくく、理解ができなかった、と要約できます。 説明については、自身で学ばせるスタイルを取っているので、足りないという意見があるのは想定範囲内であるものの、さらなる工夫が必要と感じています。ヒントを与えつつ自身で乗り越えるような方法を考案してみます。 題材についても、文系の学生さんが触れやすい内容を模索してみます。 この授業の裏目標は、統計学を楽しみながら取り組めるようになるということでしたが、今のところ達成できていません。楽しめなくても、統計学の必要性を感じるレベルに到達できるようにするにすべきでした。今後は、様々な角度からこれらの課題を乗り越えられるような方法を比較検討したいと思えます。
日本の古典文学	上野 英子	総合的に満足だった方、もっと知りたいと思われた方が多く、とても嬉しく思いました。 私も皆さんのレポートを毎回、とても楽しみにしていました。 これからも頑張ってください。
日本国憲法	金津 謙	貴重なご意見ありがとうございました。 参考させていただきます。
法学入門	金津 謙	貴重なご意見ありがとうございました。 参考させていただきます。